

令和6年度指定野菜価格安定対策事業における 価格差補給交付金等の交付状況について

野菜業務部 交付業務課

【ポイント】

- 1 令和6年度指定野菜価格安定対策事業の価格差補給交付金等の交付額は、10億7026万円（前年比13.1%）と、過去最低の水準となった。
- 2 品目別には、①レタス 6億1720万円（前年比21.2%）、②トマト 2億6006万円（同9.7%）、の順で、上位2品目で全体の8割以上を占めた。
- 3 道府県別には、①長野県 4億4632万円（前年比37.2%）、②群馬県 1億9585万円（同30.3%）、③熊本県 1億9308万円（同9.4%）の順で、上位3県で約8割を占めた。

1 はじめに

野菜は国民の食生活に欠くことのできない食料品ですが、天候により豊作、不作の差が大きい上に日持ちしないものが多いため、価格が短期間に大きく変動するという特性を有しています。

このため、当機構では、キャベツ、トマトなど消費量が多く重要な野菜14品目を対象として指定野菜価格安定対策事業を実施しています。この事業は、国、都道府県の区域を単位として設立された野菜価格安定法人、生産者の3者があらかじめ資金を積み立てておき、これらの野菜の市場価格が低落した場合に生産者が次年度以降も安定した生産を継続できるよう、低落の幅に応じた価格差補給交付金等を生産者に交付するものです。

このたび、令和6年度事業の対象野菜の出荷期間が終了しましたので、当該年度における価格差補給交付金等の交付状況について報告します。

2 気象概況と東京都中央卸売市場における価格の状況

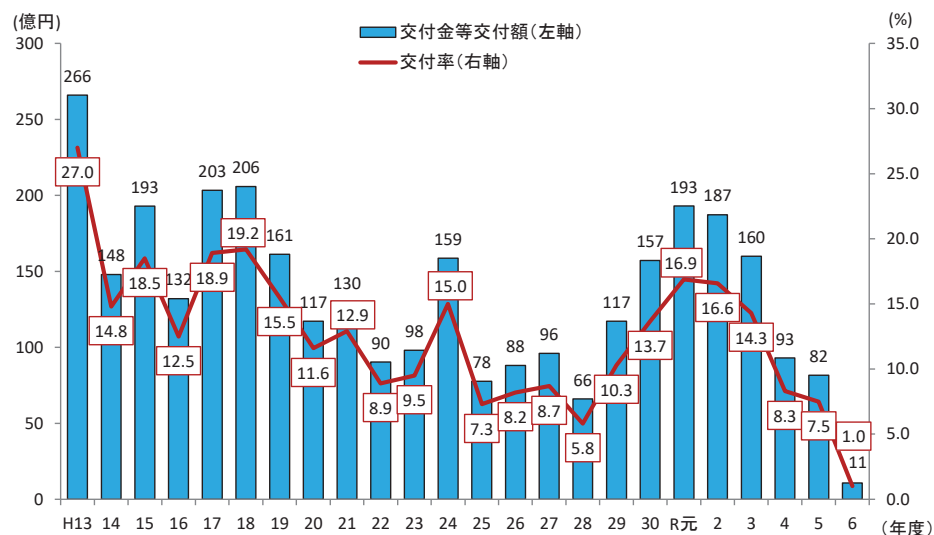
令和6年度の野菜の価格を概観すると、夏場の猛烈な暑さや冬の少雨などが多くの品目の生育に影響を及ぼし、高値が継続しました。

特に、夏野菜から冬野菜への切り替わりの時期以降冬場を通じて、葉茎菜類を中心に記録的な高値となり、その他の品目においても平年を上回る価格で推移しました。

3 価格差補給交付金等の交付状況

このような指定野菜の価格推移の影響を受け、令和6年度の指定野菜価格安定対策事業の価格差補給交付金等の交付額は10億7026万円（前年比13.1%）、交付率（資金造成額に占める交付額の割合）は1.0%となり、指定野菜が14品目となった昭和49年度事業以降では過去最低の交付額となりました（図1）。

図1 指定野菜価格差補給交付金等交付額と交付率の推移



品目別の交付状況は、レタスが6億1720万円（前年比21.2%、交付額割合57.7%）で最も多く、次いでトマト（ミニトマトを含む）が2億6006万円（同9.7%、同24.3%）と2品目で交付額の8割以上を占めています（図2）。

レタスに交付された要因としては、本格的な暑さになる前に順調に生育したものが一時的に安値となったため、交付率は5.3%となりました（表1）。次いで交付

額が多かったトマトについては、高値の影響が落ち着いた出荷期間の終盤に安値となったため、複数の対象市場に出荷されたミニトマトに交付され、交付率は1.3%となりました。

種別が冬または冬春の品目では、果菜類を除いて交付額がゼロまたは僅少となり、冬場の野菜価格の高値を反映した交付額となりました。

図2 令和6年度価格差補給交付金等交付額と交付額割合（品目別）

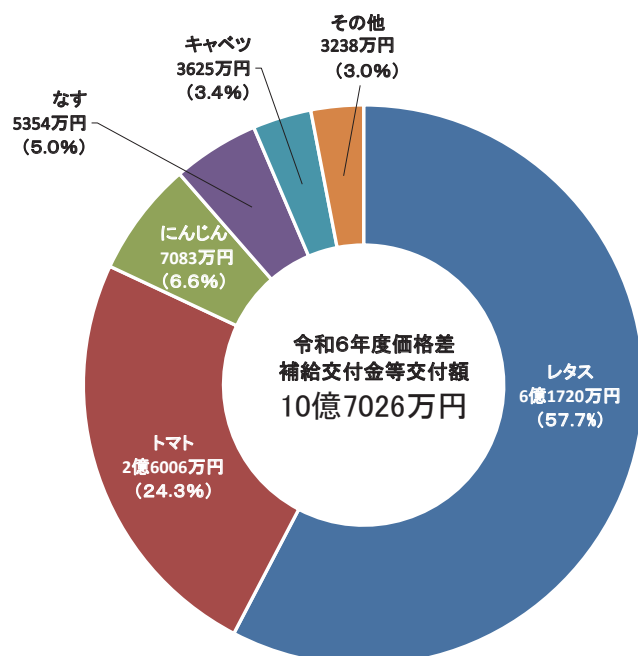


表1 令和6年度価格差補給交付金等交付額と交付率（種別別）

区 分 対象野菜		6 年 度			5 年 度		
		資金造成額	交付金等交付額	交付率	資金造成額	交付金等交付額	交付率
		(A)	(B)	(B)/(A)	(A)	(B)	(B)/(A)
キャベツ		千円	千円	%	千円	千円	%
	春	2,564,263	2,884	0.1	2,572,152	9,920	0.4
	夏秋	5,628,851	33,363	0.6	5,654,048	253,194	4.5
	冬	4,636,283	0	0.0	5,033,855	574,118	11.4
	計	12,829,397	36,247	0.3	13,260,055	837,232	6.3
きゅうり	夏秋	4,538,478	0	0.0	4,648,544	25,522	0.5
	冬春	7,790,488	6,678	0.1	8,091,754	554,282	6.8
	計	12,328,966	6,678	0.1	12,740,298	579,804	4.6
さといも	秋冬	327,162	23	0.0	321,451	1,052	0.3
だいこん	春	885,112	2,734	0.3	986,418	49,436	5.0
	夏	802,587	384	0.0	842,817	1,267	0.2
	秋冬	2,884,417	0	0.0	3,471,309	44,609	1.3
	計	4,572,116	3,118	0.1	5,300,544	95,312	1.8
たまねぎ		10,288,719	0	0.0	10,680,898	0	0.0
トマト	夏秋	6,005,981	14,649	0.2	6,440,688	48,021	0.7
	冬春	14,758,415	245,412	1.7	15,176,027	2,634,675	17.4
	計	20,764,396	260,061	1.3	21,616,715	2,682,696	12.4
なす	夏秋	1,509,652	29,333	1.9	1,580,370	47,100	3.0
	冬春	3,878,545	24,205	0.6	4,081,669	103,761	2.5
	計	5,388,197	53,538	1.0	5,662,039	150,861	2.7
にんじん	春夏	3,045,138	0	0.0	3,404,186	198,342	5.8
	秋	1,973,164	70,831	3.6	1,972,170	0	0.0
	冬	2,460,799	0	0.0	2,472,573	21,269	0.9
	計	7,479,101	70,831	0.9	7,848,929	219,611	2.8
ねぎ	春	757,753	46	0.0	773,720	10,154	1.3
	夏	1,108,053	12,931	1.2	1,148,035	27,460	2.4
	秋冬	2,570,164	856	0.0	2,722,403	12,765	0.5
	計	4,435,970	13,833	0.3	4,644,158	50,379	1.1
はくさい	春	453,169	543	0.1	457,186	8,900	1.9
	夏	1,574,690	1,413	0.1	1,591,038	113,017	7.1
	秋冬	1,365,278	54	0.0	1,446,781	214,156	14.8
	計	3,393,137	2,010	0.1	3,495,005	336,073	9.6
ばれいしょ		3,789,833	0	0.0	3,824,529	74,603	2.0
ピーマン	夏秋	1,371,855	0	0.0	1,494,645	0	0.0
	冬春	4,065,665	1,106	0.0	4,108,671	131,845	3.2
	計	5,437,520	1,106	0.0	5,603,316	131,845	2.4
ほうれんそう		1,888,235	5,614	0.3	1,943,455	90,510	4.7
レタス	春	1,532,939	53,595	3.5	1,597,119	201,803	12.6
	夏秋	4,562,677	550,525	12.1	4,620,715	1,190,643	25.8
	冬	5,444,532	13,079	0.2	6,124,654	1,512,741	24.7
	計	11,540,148	617,199	5.3	12,342,488	2,905,187	23.5
合 計		104,462,897	1,070,258	1.0	109,283,880	8,155,165	7.5

次に、道府県別の交付状況は、夏秋レタス、春レタスなどへの交付が多かった長野県の4億4632万円（前年比37.2%、交付率6.2%）、同じく夏秋レタス、春レタスなどへの交付が多かった群馬県の1億9585万円（同30.3%、同2.2%）、冬春トマト（ミニ）等への交付が多かった熊本県の1億9308万円（同9.4%、1.5%）の順で、上位3県で交付額の約8割を占める結果となっています（図3、表2）。

このように、令和6年度指定野菜価格安定対策事業における価格差補給交付金等の交付額は、1年を通じた高値傾向に加え、

天候の影響による冬場の記録的な野菜価格の高騰を背景に、約11億円と過去最低の水準となりました。

令和6年度の野菜価格は総じて高値となりましたが、野菜価格は短期的に大きく変動する特性を有しています。このような中、生産者への価格差補給交付金等の交付により、生産者の経営安定と野菜生産の安定が確保され、ひいては、消費者への指定野菜の安定供給が確保されています。機構では、今後とも、速やかな価格差補給交付金等の交付など本事業の的確な運営を確保してまいります。

図3 令和6年度価格差補給交付金等交付額と交付額割合（道府県別）

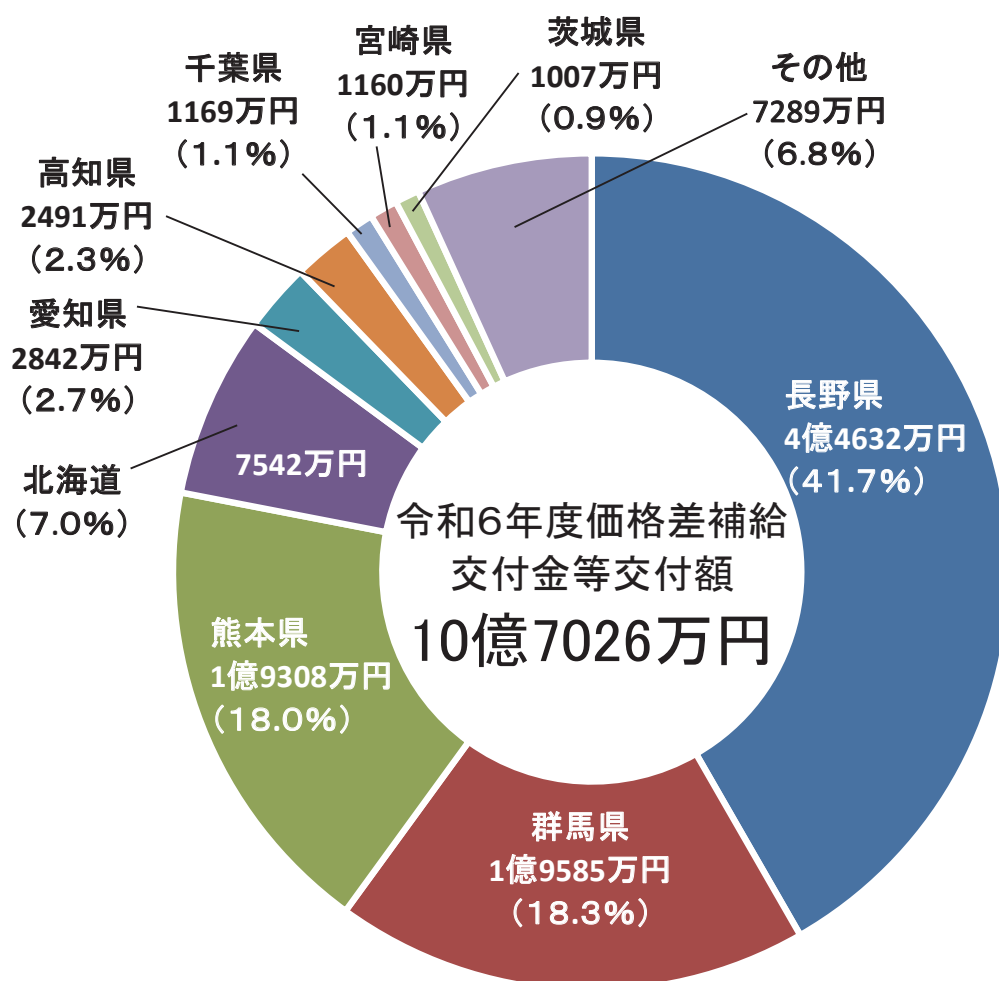


表2 令和6年度価格差補給交付金等交付額と交付率（道府県別）

区 分 道府県	6 年 度			5 年 度		
	資金造成額 (A)	交付金等交付額 (B)	交付率 (B)/(A)	資金造成額 (A)	交付金等交付額 (B)	交付率 (B)/(A)
	千円	千円	%	千円	千円	%
北海道	11,625,257	75,417	0.6	11,615,097	80,549	0.7
青森県	1,747,274	2,118	0.1	1,825,444	1,482	0.1
岩手県	1,445,055	7,240	0.5	1,717,239	14,543	0.8
宮城県	241,845	0	0.0	268,660	140	0.1
秋田県	307,378	32	0.0	319,885	7	0.0
山形県	394,657	407	0.1	417,678	1,316	0.3
福島県	2,271,162	3,145	0.1	2,302,767	2,844	0.1
茨城県	3,733,408	10,074	0.3	3,809,148	277,743	7.3
栃木県	1,220,118	2,301	0.2	1,331,482	76,658	5.8
群馬県	9,109,019	195,853	2.2	9,128,079	645,805	7.1
埼玉県	469,283	72	0.0	516,175	11,004	2.1
千葉県	7,806,013	11,693	0.1	7,991,214	385,906	4.8
神奈川県	2,172,840	12	0.0	2,858,143	83,498	2.9
新潟県	314,934	176	0.1	351,730	272	0.1
富山県	168,718	272	0.2	206,683	624	0.3
石川県	148,957	0	0.0	148,651	35	0.0
福井県	55,489	0	0.0	58,928	229	0.4
山梨県	300,068	6,201	2.1	299,186	7,792	2.6
長野県	7,245,766	446,321	6.2	7,236,102	1,198,756	16.6
岐阜県	1,530,409	415	0.0	1,588,858	32,980	2.1
静岡県	1,591,989	7,166	0.5	1,753,503	286,972	16.4
愛知県	6,455,505	28,423	0.4	6,785,158	693,470	10.2
三重県	281,372	893	0.3	311,272	18,709	6.0
滋賀県	28,393	0	0.0	33,936	637	1.9
京都府	37,471	226	0.6	39,008	535	1.4
大阪府	365,354	0	0.0	401,083	10,310	2.6
兵庫県	3,551,980	427	0.0	3,988,529	316,115	7.9
奈良県	126,456	500	0.4	155,676	3,071	2.0
和歌山県	497,824	5,466	1.1	550,922	50,802	9.2
鳥取県	666,196	1,123	0.2	703,032	9,764	1.4
島根県	48,349	0	0.0	31,956	207	0.6
岡山県	512,347	0	0.0	565,622	5,093	0.9
広島県	327,353	5,706	1.7	352,120	12,955	3.7
山口県	118,689	0	0.0	123,051	541	0.4
徳島県	3,008,349	5,784	0.2	3,360,068	218,173	6.5
香川県	1,986,855	6,401	0.3	2,276,068	198,408	8.7
愛媛県	831,294	1,059	0.1	871,648	18,795	2.2
高知県	3,604,405	24,909	0.7	3,919,083	205,207	5.2
福岡県	2,009,861	4,417	0.2	2,140,462	281,099	13.1
佐賀県	2,324,696	198	0.0	2,461,977	53,639	2.2
長崎県	3,810,153	8,935	0.2	4,042,783	317,056	7.8
熊本県	12,584,800	193,079	1.5	12,797,177	2,048,087	16.0
大分県	555,026	116	0.0	652,756	11,088	1.7
宮崎県	4,963,153	11,597	0.2	5,075,199	438,004	8.6
鹿児島県	1,701,761	54	0.0	1,728,856	120,887	7.0
沖縄県	165,616	2,030	1.2	171,786	13,358	7.8
総計	104,462,897	1,070,258	1.0	109,283,880	8,155,165	7.5